

熊本震災に学ぶ！！
緊急時の地域力

充実の2テーマ研修会

あのとき多くの人があつた 「熊本方式」システムとは？

午前の部 9:00~12:00 (受付8:30~) (セラピスト向け)

「在宅ケアでのセラピストの役割」

訪問リハビリの経験豊かな講師から、在宅生活継続の視点、
リハ計画から実施までのポイント、連携のシステムを紹介していただきます。
普段の連携が緊急時の備えにもなる！

午後の部 13:00~16:00 (受付12:30~) (保健・福祉職・一般向け)

「地域連携の極意～熊本震災の経験から～」

丹後でも具体的な地域づくりがなかなか進んでいないのが現状です。
講師が体験から提案する地域連携の極意を聞きながら考えてみましょう！
参加者で問題解決を考えるグループワークも実施。

日本の訪問リハの第一人者！！

講師：野尻晋一氏（理学療法士）

訪問リハの草分け的存在。熊本震災時、今まで
培ってきた地域連携力を発揮し、立ち向かった。

全国デイ・ケア協会理事

熊本訪問リハビリテーション研究会会長

現在は介護老人保健施設清雅苑の副施設長。



日 時 2 / 2 4 (土) 参加費無料 定員100名
9:00~16:00 ※一日通してどなたでも受講していただけますが
AMはセラピスト向け内容です

会 場 ふたばホール (丹後中央病院内)

申し込み FAXまたはメール、右記QRコード
(フォームをご記入送信下さい)



主催：丹後地域リハビリテーション支援センター (丹後中央病院内)
e-mail:tango-rehabili-shien@tangohp.com (裏面内容メールください)